

日本フィル×ピティナ
CHOPIN CONCERT
ショパン・コンサート5年に一度のピアノの祭典
「ショパン国際ピアノコンクール」、
その感動をサントリーホールで。サントリーホール
7:00p.m., Wednesday, 8th October,
2025, at Suntory Hall2025年
10月8日(水)
19:00 開演 (18:20 開場)指揮: 横山 幸雄
Conductor: YOKOYAMA Yukio
©斉藤 亢ピアノ: 古海 行子*
Piano: FURUMI Yasuko
©Masatoshi Yamashiroピアノ: 関本 昌平**
Piano: SEKIMOTO Shohei
©松村 謙ショパン:
ピアノ協奏曲第2番 ヘ短調 op. 21*
ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 op. 11** 他Frédéric CHOPIN: Concerto for Piano and Orchestra No. 2 in F-minor, op. 21
Frédéric CHOPIN: Concerto for Piano and Orchestra No. 1 in E-minor, op. 11
etc.

管弦楽: 日本フィルハーモニー交響楽団

Orchestra: Japan Philharmonic Orchestra
©飯田 耕治

料金 (消費税込み) 2025年7月2日(水) 発売

S ¥9,000 A ¥7,500 B ¥6,500 C ¥5,000 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥2,500

※Ys席は日本フィルおよびピティナのみで扱います。S席以外から選べます。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

※車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

託児サービス(事前申し込み制・有料。締切は公演の1週間前)

イベント託児@マザーズ [TEL] 0120-788-222
(平日10:00~17:00)

お申込み・お問い合わせ/日本フィル・サービスセンター

[TEL] 03-5378-5911 (平日10:00~17:00)

eチケット♪

[席を選んでお申込みできます] ... <https://eticket.japanphil.or.jp>▶チケットぴあ ... <https://w.pia.jp/t/japanphil/>▶e+【イープラス】 ... <https://eplus.jp/>

▶サントリーホールチケットセンター ... 0570-55-0017

▶ピティナ・
チケット ...

5年に一度のピアノの祭典 「ショパン国際ピアノコンクール」、 その感動をサントリーホールで。

2025年10月、ポーランドで行われるショパン国際ピアノコンクールは、国際コンクールが集中する今年のハイライト。期間中、サントリーホール（東京）でも特別なコンサートを企画しました。過去のショパンコンクールで活躍した日本を代表する演奏家たちが、日本フィルハーモニー交響楽団と紡ぎ出すショパンの世界。特別なひとときをお届けします。

ショパンの百科事典 横山幸雄が「指揮者」として登場

ショパン全曲コンサートを何度も成功させ、ショパン作品に精通する横山幸雄（1990年ショパン国際ピアノコンクール第3位）が、指揮で登場！ピアノパートも知り尽くした万全のサポートでコンチェルトを縁取ります。何度も共演してきた日本フィルとの相性も盤石。

関本昌平 20年ぶりの ショパン・コンチェルト

ショパン国際ピアノコンクール第4位入賞（2005年）から20年。ショパンのコンチェルトをステージで取り上げるのはコンクール当時以来となる関本昌平が、演奏と指導で深めてきた「今」のショパン観を聴かせます。

前回セミファイナリスト、 古海行子の協奏曲第2番

正統的で気品のある解釈で、2021年の本大会でも高く評価された古海行子のショパン。今回は、横山×日本フィルのサポートを得て、コンチェルト2番でその瑞々しいピアノリズムの現在地を披露します。

ショパン国際ピアノコンクール 開催期間中に実施

本公演は2025ショパンコンクール本大会の1次予選と2次予選の中日に実施。2次予選進出者が発表され「ショパン」熱が高まる、まさに絶好の時期のコンサートです。ひと足先にショパン国際ピアノコンクールファイナルの雰囲気を感じていただけます。

今年もやります！
ショパン国際ピアノコンクール
レポート（ピティナ note）



横山 幸雄
[指揮]

YOKOYAMA Yukio

1990年、第12回ショパン国際ピアノコンクールにおいて歴代の日本人として最年少入賞（第3位）。以来、クラシック界のトップアーティストとして活躍。2010年ショパン生誕200年に14時間に及ぶ演奏会「入魂のショパン」がギネス世界記録に認定。2019年ショパンが生誕して作曲した240曲の全作品を3日間で演奏する前人未踏のプロジェクトを達成。2020年ベートーヴェン生誕250年に2日間でソナタ全曲演奏会を行い全編収録のDVDを発表している。近年は指揮者としても大成功を収め、日本パデレフスキ協会会長を務める。



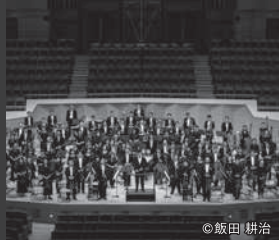
関本 昌平
[ピアノ]

SEKIMOTO Shohei

2005年、20歳でワルシャワの第15回ショパン国際ピアノコンクール第4位。
パリ・エコール・ノルマル音楽院卒業。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを経てNYで研鑽を積む。ピティナ特級グランプリおよび第1回福田靖子賞第1位。第5回浜松国際ピアノコンクール第4位、第5回モロッコ国際音楽コンクール優勝。NYカーネギーホールやイギリス室内管との共演など国内外で演奏他、CD「ショパン」「ブラームス」をリリース。稲垣千賀子、M.ヴォスクレセンスキー、二宮裕子の各氏に師事。現在、名古屋音楽大学客員教授、桐朋学園大学准教授。

日本フィルハーモニー交響楽団 [管弦楽]

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA



1956年6月創立。楽団創設の中心となった渡邊暁雄が初代常任指揮者を務める。2023年9月よりカーチュン・ウォンが首席指揮者を務め、その独創性と真摯さに裏付けられた音楽作りが注目されている。桂冠名誉指揮者小林研一郎、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）広上淳一という指揮者陣を中心に年間150回を超えるオーケストラ公演を行っている。
オフィシャル・ウェブサイト <https://japanphil.or.jp>
X(Twitter) @Japanphil
Instagram @japanphil.official
Facebook @japanphil.official



古海 行子 [ピアノ]

FURUMI Yasuko

2022年第12回ダブリン国際ピアノコンクール第2位を受賞、2021年第18回ショパン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。
2018年第4回高松国際ピアノコンクールにおいて日本人初優勝。2019年第11回パデレフスキ国際ピアノコンクール第3位。
「シューマン：ピアノ・ソナタ第3番」でCDデビュー。最新アルバムは「リスト：ピアノ・ソナタ」（DENON）。
2020、21年度（公財）ロームミュージックファンデーション奨学生。昭和音楽大学大学、同附属ピアノアカデミー修了。これまでに、江口文子氏に師事。